

研究

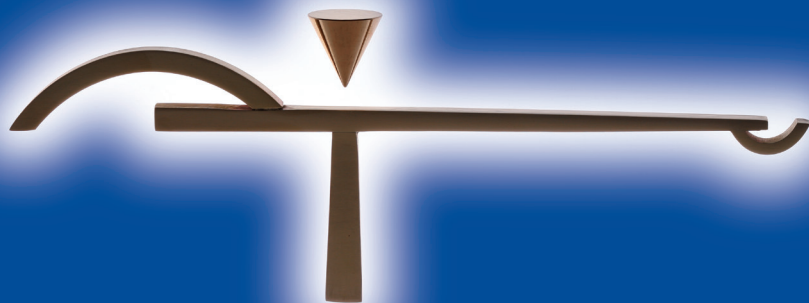
Kenkyu Soshu No.618

双書

新興諸国の現金給付政策

アイデア・言説の視点から

宇佐見耕一・牧野久美子：編



Kenkyu Soshu No.618

研究
双書

新興諸国の現金給付政策

アイデア・言説の視点から

宇佐見耕一・牧野久美子：編

IDE-JETRO アジア経済研究所

研究双書 No. 618

宇佐見耕一・牧野久美子 編

『新興諸国の現金給付政策——アイディア・言説の視点から——』

Shinko Shokoku no Genkin Kyufu Seisaku: Aidia Gensetsu no Shiten kara.
(Cash Transfer Policies in Emerging Countries: Ideational and Discursive Analysis)

Edited by

Koichi USAMI and Kumiko MAKINO

Contents

- Introduction Cash Transfer Policies in Emerging Countries: Concepts and Perspectives
(Koichi USAMI and Kumiko MAKINO)
- Chapter 1 Universal Child Allowance and Politics of Ideas in Argentina
(Koichi USAMI)
- Chapter 2 Conditional Cash Transfer Programs in Brazil: Discourses and Ideas in Aggregation into Bolsa Família
(Ryohei KONTA)
- Chapter 3 Child Support Grant in Post-Apartheid South Africa: Revisit from the Social Investment Perspective
(Kumiko MAKINO)
- Chapter 4 The Changes in Food and Cash Benefit Policies and International Food Aid Policies in Ethiopia
(Yuka KODAMA)
- Chapter 5 Reform of Cash Transfer Policies as Income Security System in South Korea: From the National Minimum to the Social Allowance Based on the Basic Income Idea
(Jo-seol KIM)
- Chapter 6 Cash Benefit Institutions in Central and East European Countries
(Manabu SENGOKU)
- Conclusion Ideational and Discursive Factors in Cash Transfer Policy Making
(Koichi USAMI)

[Kenkyu Shosho (IDE Research Series) No. 618]

Published by the Institute of Developing Economies, JETRO, 2014

3-2-2, Wakaba, Mihama-ku, Chiba-shi, Chiba 261-8545, Japan

目 次

まえがき

序 章 新興諸国の現金給付政策——分析の課題と視点——	
……………	宇佐見耕一・牧野久美子…………3
はじめに	……………3
第1節 なぜ現金給付に注目するのか	……………4
第2節 現金給付の位置づけと種類	……………7
第3節 現金給付，とくに条件付現金給付に関する先行研究と 本書の課題	……………9
第4節 本書の分析の視点	……………12
おわりに	……………18
第1章 アルゼンチンにおける「普遍的子ども手当」の制定と アイディアの政治	……………宇佐見耕一…………23
はじめに	……………23
第1節 先行研究と分析の視点	……………25
第2節 既存の政策と政策アイディア	……………30
第3節 「普遍的子ども手当」の制定過程とアイディア	……………38
おわりに	……………52
第2章 ブラジルの条件付現金給付政策——ボルサ・ファミリアへの 集約における言説とアイディア——	……………近田亮平…………59
はじめに	……………59

第1節	分析アプローチ	61
第2節	ボルサ・ファミリア	66
第3節	ベーシックインカムをめぐる言説とアイデア	75
第4節	拡大した中間層をめぐる言説とアイデア	81
第5節	言説をめぐる状況と反応	86
	おわりに	90
第3章	南アフリカの子ども手当改革——社会的投資の視点からの再 評価——	97
	はじめに	97
第1節	先行研究と分析枠組み	98
第2節	社会手当制度の概要と子ども手当の位置づけ	103
第3節	子ども手当改革をとりまく政治環境	107
第4節	子ども手当改革の決定過程	111
	おわりに	123
第4章	エチオピアにおける現物・現金給付政策の変遷と国際食料援 助政策	131
	はじめに	131
第1節	先行研究と分析枠組み	133
第2節	国際開発援助のアイデアの変遷	136
第3節	エチオピアにおける食料援助政策の変遷	140
第4節	生産的セーフティ・ネット・プログラムと 国際食料援助政策	149
	おわりに	158

第5章 岐路に立つ韓国の社会保障制度の改革課題と現金給付制度 ——「最低生計費」保障から「マツチュム〈ニーズ対応〉型」 社会手当構想へ——	金 早雪	167
はじめに		167
第1節 現金給付をめぐる問題状況と分析の視角		169
第2節 高齢者・障害者に対する現金給付制度の展開過程		174
第3節 「勤労貧困」層＝社会保障の「死角地帯」を対象とする 基礎生活保障改革提案		183
おわりに		190
第6章 中東欧諸国の現金給付制度——子ども手当と最低生活保障給 付を軸に——	仙石 学	197
はじめに		197
第1節 「利益」の視点と「言説」の視点		198
第2節 現金給付制度と政党政治		201
第3節 中東欧4カ国における現金給付制度と政党政治との連関		204
第4節 家族に対する現金給付をめぐる言説		216
おわりに——「言説」の視点の可能性——		220
終 章 現金給付政策形成におけるアイデア・言説的要因の影響	宇佐見耕一	229
索引		237

【アルファベット】

HIV/エイズ 116

【あ行】

アルゼンチン 3, 8, 9, 15, 18, 23-25, 27-31, 33-40, 42-48, 51-53, 229, 230, 232

イギリス 4, 63, 103, 115

ヴィシェグラード4カ国(諸国) 4, 18, 197, 199, 204, 205, 210, 215, 232

エチオピア 3, 9, 15, 18, 131-134, 136, 139-146, 149-159, 199, 229, 231, 232

オーナーシップ 132, 137, 138, 153, 156, 158, 159

【か行】

開発国家(南アフリカ) 124

開発の社会福祉(南アフリカ) 117-119

家族手当(アルゼンチン) 23, 25, 28, 30-32, 40, 46-50, 52

家族手当(ブラジル)

→ ボルサ・ファミリア

家族手当(韓国) 170

家族手当(ハンガリー) 215

家族手当(ポーランド) 213, 217

家族連盟(ポーランド) 216, 217, 221

韓国 4, 5, 9, 18, 167-174, 179, 182, 183, 188, 190, 191, 229, 232

韓国保健社会研究院(KIHASA)

168-171, 182, 185

飢饉 131, 132, 138, 139, 141-146, 150

基礎的(な)所得保障 169, 179-182

基礎法(韓国)

→ 国民基礎生活保障法(韓国)

基礎老齢年金(韓国) 178-180

基本所得 → ベーシックインカム

キャッシュ・フォー・ワーク(cash for work: CFW) 9, 131-134, 136, 140,

145, 146, 149, 150, 152, 154-158, 232
急進党(アルゼンチン) 23, 39-41, 47, 49

強制 16, 18, 135, 136, 141, 142, 145, 151, 153, 159, 231, 232

勤労貧困(韓国) 168, 170, 173, 179, 183-186, 190

クルジック=ロストコフスカ(Kluzik-Rostkowska, Joanna) 221

経路依存性 13

敬老年金(韓国) 178

ケインズ型福祉国家 4, 102, 103, 115

言説的制度論 15, 17, 18, 60-62, 230

現物給付 7, 112, 133, 148, 154, 155, 232

公的扶助 7, 168, 169, 173, 179, 181, 182, 185

高齢者手当(社会年金)(南アフリカ)

97, 99, 106, 107, 108, 113, 116

国際食料援助 131, 149

国際伝播 12, 15, 29, 30

国民皆年金 178, 179, 185

国民基礎生活保障法(韓国) 167, 169, 172, 173, 177, 185, 188, 195

国連ラテンアメリカ・カリブ経済委員会(CEPAL) 35, 43

子ども手当(普遍的子ども手当)(アルゼンチン) 8, 18, 23-28, 30-35, 38-53, 229

子ども手当(南アフリカ) 9, 97-104, 106, 107, 110-112, 114-116, 119-124, 230,

子ども手当(中東欧) 8, 9, 197, 199, 203, 210-215, 217-219, 232

子ども手当(スロヴァキア) 8, 210, 212, 214, 232

子ども手当(チェコ) 210-213, 218, 219, 232

子ども手当(ハンガリー) 8, 210, 212, 214, 215, 232

子ども手当(ポーランド) 210, 212, 213, 217, 219, 232

個別給付制度/体系(韓国) 168, 189, 195

【さ行】

災害リスク管理食料安全保障部門 (Disaster Risk Management and Food Security Sector: DRMSS) (エチオピア) 151
 最低生活保障 5, 9, 18, 197, 199, 203, 204, 210-215, 232
 最低生計費 (韓国) 167, 177, 180, 185, 188-190, 195, 232
 自衛 (ポーランド) 216, 217
 死角地帯 (社会保障の) 168, 170, 183, 185
 児童手当 (韓国) 170, 182
 市民プラットフォーム (ポーランド) 209, 213, 217, 219, 221
 市民民主党 (チェコ) 206, 219
 社会構築主義 15, 29, 62
 社会手当 (南アフリカ) 18, 97-99, 101, 103, 104, 106, 107, 109-113, 116-119, 121, 123, 124, 230, 231
 社会手当 (韓国) 167, 168, 170, 171, 173, 178-182, 185, 186, 190
 社会的投資 5, 6, 97, 102, 103, 114, 117, 120, 123, 124, 231
 社会的保護 6-8, 10, 100
 社会党 (アルゼンチン) 46, 47, 49
 社会党 (ハンガリー) 206, 209, 214, 215
 社会年金 (南アフリカ)
 → 高齢者手当 (社会年金) (南アフリカ)
 社会保障基本法 (韓国) 187, 189
 社会民主党 (チェコ) 59, 206, 212, 218, 222, 230
 出産一時金 (ポーランド) 213, 217, 218
 シュピドラ (Špidra, Vladimír) 222
 障害者手当 (アルゼンチン) 32
 障害者手当 (南アフリカ) 32, 97, 106, 113, 232
 障害者年金 (韓国) 180, 232
 障害手当 (韓国) 173-175, 177, 178, 180
 条件付現金給付 5, 9-13, 18, 24-28, 30, 33-38, 41, 44, 46, 48-53, 59-62, 65-

67, 69, 70, 72, 73, 75, 76, 82, 83, 85-88, 90, 91, 103, 113, 114, 229, 230, 232
 食料安全保障 131-134, 136, 140-142, 149-152, 155, 158, 159
 所得保障 76, 77, 168-170, 178-182, 186
 資力調査 4, 7, 8, 11, 41, 101, 104, 108, 112, 114, 115, 120, 124, 169-171, 173, 179, 182, 186, 188
 新自由主義 3-5, 31, 34, 39, 42, 46, 63, 73, 78, 81, 98, 100, 101, 103, 117, 119, 120, 122-124, 137, 156, 158, 231
 人種差別 (南アフリカ) 97, 100, 108-110
 人的資本 5, 6, 9, 10, 14, 18, 24, 28, 33-35, 37, 38, 41, 46, 48, 50-53, 66, 103, 113, 118, 134, 154, 230, 232
 スメル (スマル = 社会民主) (スロヴァキア) 210, 214
 ブリンダ (Dzurinda, Mikuláš) 214
 スロヴァキア 4, 8, 18, 197, 210, 214, 218, 232
 生計給付 (韓国) 168, 169, 173, 188, 195
 政策伝播 28, 102, 124, 132, 134-136, 140, 158, 159, 231
 生産のセーフティ・ネット・プログラム (Productive Safety Net Program : PSNP) (エチオピア) 132, 149-152, 154-157
 世界銀行 6, 7, 10, 35-38, 49, 52, 113, 135, 137, 138, 142, 151, 156, 158, 198
 選別的 (な給付) / 選別主義 61, 69, 73, 78-81, 87, 91, 213

【た行】

男性稼ぎ主 (モデル) 101, 103, 115, 116, 124
 チェコ 4, 18, 197, 200, 206, 210, 213, 215, 216, 218, 219, 222, 232
 中間層 61, 72, 75, 76, 81-87, 90, 91, 202, 205, 230
 調整的言説 63
 デモグラント (demogrant) 182, 186

伝達の言説 60, 61, 63, 65, 76, 81, 86, 88,
90, 230, 232

【な行】

ナミビア 116

【は行】

朴槿恵 167, 168, 170-172, 180, 182,
186-189

ハンガリー 4, 8, 18, 197, 198, 205, 206,
210, 214, 215, 232

貧困の世代間連鎖 6, 9, 24, 25, 41, 103,
232

貧困の罨 39

フィデス (ハンガリー) 206, 209, 214,
215

フード・フォー・ワーク (food for work:
FFW) 9, 131-134, 136, 140, 145,
146, 148-150, 152, 154-158, 231

普遍的 (な給付) / 普遍主義 / 普遍の手
当 8, 11, 18, 23-28, 30, 31, 33-35,
37-47, 49-53, 61, 69, 70, 73, 77-81,
87, 90, 91, 101, 114, 120, 124, 167,
168, 170, 171, 178, 179, 182, 186, 187,
215, 229, 230, 232

普遍的子ども手当 (アルゼンチン)

→ 子ども手当 (アルゼンチン)

ブラジル 3, 9, 10, 15, 18, 24, 27, 35, 38,
43, 46, 50, 52, 59-62, 64-67, 69, 71-
88, 90, 91, 100, 182, 190, 229, 230,
232

プログレサ 113, 114

ベーシックインカム 8, 14, 18, 23-28,
33, 34, 37-43, 45, 47, 50-53, 61, 70,
73, 75-81, 90, 91, 167, 168, 170, 171,
182, 186, 189, 190, 229, 230, 232

ペロン党 (アルゼンチン) 31, 32, 36,
43, 45

法と正義 (ポーランド) 209, 213, 216,

217, 221

ホイザーマン (Häusermann, Silja) 199,
201, 203

ポーランド 4, 18, 197, 198, 200, 209,
210, 213-217, 219, 221, 232

ポスト民主化期 (韓国) 172, 173, 190

ボルサ・ファミリア 10, 18, 59-61, 65-
88, 90, 91, 182, 230

【ま行】

マッチュム (ニーズ対応) 型給付 / 福祉
/ 社会保障 (韓国) 167, 168, 170,
171, 173, 186-188

南アフリカ 3, 9, 13, 18, 97-104, 106,
107, 113-116, 119, 122-124, 229-232

民主化 (韓国) 170-174, 180, 190, 191

民主左派同盟 (ポーランド) 209, 213

メキシコ 10, 24, 27, 35, 43, 46, 50, 52,
59, 113, 114

【や行】

養育手当 (南アフリカ) 97, 99-101,
107-112, 115, 116, 118-124, 230, 231

養育手当 (韓国) 181

【ら行】

ルーラ大統領 / 政権 (Lula da Silva, Luiz
Inácio) 59, 65, 69-71, 73-75, 78-81,
83-85, 88, 90, 230

歴史的制度論 12, 13, 15, 17, 27, 62, 101

労働・雇用・社会保障省 (アルゼンチ
ン) 37, 38, 46, 51

老齢手当 (韓国) 173-178

【わ行】

ワークフェア 8, 18, 36, 37, 133, 141,
231

複製許可および PDF 版の提供について

点訳データ、音読データ、拡大写本データなど、視覚障害者のための利用に限り、非営利目的を条件として、本書の内容を複製することを認めます。出版企画編集課転載許可担当に書面でお申し込みください。

〒261-8545 千葉県千葉市美浜区若葉 3 丁目 2 番 2
日本貿易振興機構 アジア経済研究所
研究支援部出版企画編集課 転載許可担当宛
<http://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/reproduction.html>

また、視覚障害、肢体不自由などを理由として必要とされる方に、本書の PDF ファイルを提供します。下記の PDF 版申込書（コピー不可）を切り取り、必要事項を記入したうえ、出版企画編集課 販売担当宛ご郵送ください。折り返し PDF ファイルを電子メールに添付してお送りします。

ご連絡頂いた個人情報は、アジア経済研究所出版企画編集課（個人情報保護管理者－出版企画編集課長 043-299-9534）が厳重に管理し、本用途以外には使用いたしません。また、ご本人の承諾なく第三者に開示することはありません。

アジア経済研究所研究支援部 出版企画編集課長

PDF 版の提供を申し込みます。他の用途には利用しません。

宇佐見耕一・牧野久美子編『新興諸国の現金給付政策——アイデア・言説の視点から——』 研究双書 No. 618 2015年

住所 〒

氏名： 年齢：

職業：

電話番号：

電子メールアドレス：

う さ み こういち
宇佐見耕一 (アジア経済研究所地域研究センター主任研究
員)

まきの く み こ
牧野久美子 (アジア経済研究所地域研究センター アフリ
カ研究グループ副主任研究員)

こん た りょうへい
近田 亮平 (アジア経済研究所地域研究センター ラテン
アメリカ研究グループ副主任研究員)

こだま ゆ か
児玉 由佳 (アジア経済研究所地域研究センター アフリ
カ研究グループ主任研究員)

キム チョソル
金 早雪 (信州大学学術研究院社会科学系教授)

せんごく まなぶ
仙石 学 (北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター
教授)

—執筆順—

新興諸国の現金給付政策

——アイディア・言説の視点から—— 研究双書No.618

2015年3月5日発行

定価 [本体2900円 + 税]

編 者 宇佐見耕一・牧野久美子

発行所 アジア経済研究所
独立行政法人日本貿易振興機構

〒261-8545 千葉県千葉市美浜区若葉3丁目2番2

研究支援部 電話 043-299-9735

FAX 043-299-9736

E-mail syuppan@ide.go.jp

http://www.ide.go.jp

印刷所 日本ハイコム株式会社

©独立行政法人日本貿易振興機構アジア経済研究所 2015

落丁・乱丁本はお取り替えいたします

無断転載を禁ず

ISBN978-4-258-04618-8

「研究双書」シリーズ

(表示価格は本体価格です)

617	変容する中国・国家発展改革委員会 機能と影響に関する実証分析 佐々木智弘編 2015年 近刊	中国で強大な権限を有する国家発展改革委員会。市場経済化とともに変容する機能や影響を制度の分析とケーススタディーを通じて明らかにする。
616	アジアの生態危機と持続可能性 フィールドからのサステイナビリティ論 大塚健司編 2015年 近刊	アジアの経済成長の周辺に置かれているフィールドの基層から、長期化する生態危機への政策対応と社会対応に関する経験知を束ねていくことにより、「サステイナビリティ論」の新たな地平を切り拓く。
615	ココア共和国の近代 コートジボワールの結社史と統合的的革命 佐藤章著 2015年 近刊	アフリカにはまれな「安定と発展の代名詞」と謳われたこの国が突如として不安定化の道をたどり、内戦にまで至ったのはなぜか。世界最大のココア生産国の1世紀にわたる政治史からこの問いに迫る。本邦初のコートジボワール通史の試み。
614	「後発性」のポリティクス 資源・環境政策の形成過程 寺尾忠能編 2015年 223p. 2,700円	後発の公共政策である資源・環境政策の後発国での形成を「二つの後発性」と捉え、東・東南アジア諸国と先進国を事例に「後発性」が政策形成過程に与える影響を考察する。
613	国際リユースと発展途上国 越境する中古品取引 小島道一編 2014年 286p. 3,600円	中古家電・中古自動車・中古農機・古着などさまざまな中古品が先進国から途上国に輸入され再使用されている。そのフローや担い手、規制のあり方などを検討する。
612	「ポスト新自由主義期」ラテンアメリカにおける政治参加 上谷直克編 2014年 258p. 3,200円	本書は、「ポスト新自由主義期」と呼ばれる現在のラテンアメリカ諸国に焦点を合わせ、そこでの「政治参加」の意義、役割、実態や理由を経験的・実証的に論究する試みである。
611	東アジアにおける移民労働者の法制度 送出国と受入国の共通基盤の構築に向けて 山田美和編 2014年 288p. 3,600円	東アジアがASEANを中心に自由貿易協定で繋がる現在、労働力の需要と供給における相互依存が高まっている。東アジア各国の移民労働者に関する法制度・政策を分析し、経済統合における労働市場のあり方を問う。
610	途上国からみた「貿易と環境」 新しいシステム構築への模索 箭内彰子・道田悦代編 2014年 324p. 4,200円	国際的な環境政策における途上国の重要性が増している。貿易を通じた途上国への環境影響とその視座を検討し、グローバル化のなか実効性のある貿易・環境政策を探る。
609	国際産業連関分析論 理論と応用 玉村千治・桑森啓編 2014年 251p. 3,100円	国際産業連関分析に特化した体系的研書。アジア国際産業連関表を例に、国際産業連関表の理論的基礎や作成の歴史、作成方法、主要な分析方法を解説するとともに、さまざまな実証分析を行い、その応用可能性を探る。
608	和解過程下の国家と政治 アフリカ・中東の事例から 佐藤章編 2013年 302p. 3,700円	紛争勃発後の国々では和解の名のもとにいかなる動的な政治が展開されているのか。そしてその動態が国家のあり方にどのように作用するのか。綿密な事例研究を通して紛争研究の新たな視座を探究する。
607	高度経済成長下のベトナム農業・農村の発展 坂田正三編 2013年 236p. 2,900円	高度経済成長期を迎え、ベトナムの農村も急速に変容しつつある。しかしそれは工業化ともなう農村経済の衰退という単純な図式ではない。ベトナム農業・農村経済の構造的変化を明らかにする。
606	ミャンマーとベトナムの移行戦略と経済政策 久保公二編 2013年 177p. 2,200円	1980年代末、同時期に経済改革・開放を始めたミャンマーとベトナム。両国の経済発展経路を大きく分けることになった移行戦略を金融、輸入代替・輸出志向工業、農業を例に比較・考察する。
605	環境政策の形成過程 「開発と環境」の視点から 寺尾忠能編 2013年 204p. 2,500円	環境政策は、発展段階が異なる諸地域で、既存の経済開発政策の制約の下、いかにして形成されていったのか。中国、タイ、台湾、ドイツ、アメリカの事例を取り上げ考察する。